

- 近年のIoTの普及等によりネットワークに接続される端末の多種化が進み、ネットワークの利用形態も多様化が進展している。これらにより増大・多様化するトラフィック需要を収容するために、ネットワーク機能の高度化や5Gなどの新しい通信ネットワークの構築に向けた取り組みも進められている。これらのネットワークにおいては、ネットワークソフトウェア化・機能仮想化(SDN/NFV)等の新たな技術の活用が拡大していくことも想定されている。
- 通信ネットワークの安全・信頼性、品質等を今後も適切に確保していくためには、こうした状況を踏まえてネットワーク設備の技術基準等について適宜見直しを検討することが必要と考えられる。

## IPネットワークの進展を踏まえた新たな検討課題(例)

- 高度化・多様化するネットワークの利用に的確に対応するためのネットワーク設備や端末設備に係る技術的な規律の在り方
- SDN/NFV等の新たな技術が導入されたネットワークインフラの管理、運用に必要とされる人材、資格